



まなび舎

東京都立港特別支援学校長



村山 大介

No. 4

「自分も相手も大切に」

副校長 加部 務

梅雨の晴れ間に、少しずつ夏の気配を感じる頃となりました。日頃より本校の教育活動にあたたかい御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、6月も終わりに近づいてまいりました。東京都では、6月と11月を「いじめ防止月間」とし、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを見守る取組を進めています。

人は、同じ出来事でも見方や受け止め方によって感じ方が変わります。コップ半分の水を「もう半分しかない」と感じるか、「まだ半分もある」と感じるかで、その後の気持ちや行動が変わるように、人との関わりの中でも、受け止め方一つで関係がよりよいものになることがあります。本校では、「自分も相手も大切に」する気持ちを育てていきたいと考えています。

そのために、日々の生活や授業の中で、「友達の話最後まで聞く」「一緒に学ぶ時間を大切にする」といった経験を積み重ねながら、生徒同士が安心して関わり合える環境づくりを進めてまいります。

また本日は、学校いじめ対策委員会にて、スクールサポーターやスクールカウンセラーも参加し、子供たちの様子について情報を共有しました。小さな変化にも目を向けながら、早めの気付きと丁寧な対応につなげてまいります。また、いつでも安心して相談できる雰囲気づくりを大切にしていきます。人との関わりに不安を感じたときには、スクールカウンセラーに相談することもできますので、どうぞお気軽に御活用ください。

まもなく夏休みを迎えます。1学期の疲れをゆっくりと癒し、生活のリズムを整えながら、安心して過ごしていただければと思います。引き続き、御家庭での見守りをどうぞよろしくお願いいたします。



第1回学校運営連絡協議会

教務主幹 田近 暢彦

6月25日（木）、令和8年度第1回学校運営連絡協議会を開催いたしました。学校運営連絡協議会は、学校に対する外部評価を行う機関であるとともに、地域の方々や都民の皆様から、学校の教育活動に直接関与しない立場から学校経営に関する様々な御意見をいただける貴重な機会でもあります。今回の協議会では、環境面や授業面をはじめ、多岐にわたる貴重な御助言をいただきました。内容によっては、早急に対応できるものと、時間をかけて検討・改善していくべきものがありますが、いただいた御意見を今後の学校運営に生かしてまいります。今後も、より良い学校づくりに努めてまいります。お気付きの点などがございましたら、ぜひお知らせいただけますと幸いです。

「総合防災訓練」について

生活指導部主幹 吉田 武

5月29日（金）に広域避難訓練を実施しました。大地震の後に大津波警報が発生したことを想定し、全生徒が港湾局7階ピロティまで避難を行いました。生徒は放送をよく聞いて、玄関を経由し港湾局まで避難することができました。避難場所では、学年ごとに人数の確認を行い、担当者から安全指導の話を聞きました。今後も様々な災害種に対して安全な避難行動がとれるよう、引き続き訓練を積み重ねていきます。

9月4日（金）には総合防災訓練が実施されます。全学年を対象に生徒の防災意識を高め、自助、共助の精神に基づいて行動できるよう、救急救命体験や消火体験、起震車体験、防災学習などの活動を予定しております。消防署や消防団の方々とも連携を図りながら様々な訓練に取り組んでいきます。

【総合防災訓練】 9月4日（金）

- 避難訓練 9時25分から 9時50分まで
- 災害対策訓練 9時50分から12時30分まで
※学科・学年ごとに、様々な体験活動を行います。
- 引取り訓練 保護者引取り 14時00分から15時00分まで
※当日のスクールバスは登校便のみです。下校便の運行はありません。

X 更新中

Xを更新しています。
ぜひ、御覧ください。
フォローもお願いいたします。

